

日本興亜9条の会たより

No.39

日本興亜9条の会事務局発行

(連絡先) 和田典彦

2024

090-6523-1351

/09

nrhkwd1951@yahoo.ne.jp

声高らかに

9条まもれ 改憲発議やめろ

岸田首相が次の総裁選には立候補しないと退陣を表明。数々の失政を重ね、内閣支持率が15～20%、不支持率50～60%の下では当然の結果であり、国民の怒りと運動に追い詰められ、政権を投げ出す形となりました。

就任時に青い表紙のノートを手「聞く力」を誇示しつつ「民主主義の危機克服」を掲げましたが、この3年間何か前進はあったのでしょうか？むしろ異常な円安・物価高にも何ら手を打たない「経済無策」だけでなく「安全性無視の原発再稼働」、「マイナ保険証ゴリ押しの実質義務化狙い」や、国会をも軽視する強権的な政治手法の連続＝「安保三文書の閣議決定」、「敵基地攻撃能力の保有」、「次期戦闘機の第三国輸出」、「5年間で43兆円もの異次元の大軍拡」、「平和外交を放棄して日米軍事同盟強化」とキリがありません。さらには広島出身の総理と繰り返すも「核兵器禁止条約の批准拒否」、「締約国会議へのオブザーバー参加すら拒否」など被爆者の期待を裏切り続け、あげくは「9条への自衛隊明記、緊急事態条項の条文化」で初の改憲発議まで画策しました。

一方、「統一協会との癒着」や「派閥の政治資金パーティー収入を通じた裏金事件」など、「政治とカネ」をめぐる問題では、説明責任を議員個人に丸投げするだけで、真相解明の姿勢にはほど遠いものでした。金権腐敗の温床とされた企業からの団体献金や、使途不透明の政策活動費を温存したままの改正政治資金規正法は、改革の名に値しません。腐敗防止策を真剣に講じないため、その後も勤務実態のない公設秘書給与を国から詐取する、有権者に違法に香典を配るなどの事件が続発しています。

ウクライナやガザをはじめ世界では今なお戦禍が絶えず、戦術核兵器使用の危機も高まっています。日本では米軍との連携をより円滑にするために、自衛隊に「統合作戦司令部」を設置しました。また台湾有事の名のもと南西諸島へのミサイル配備を進めるなど、戦争する国づくりが着々と進行していると言わざるを得ません。

9月の自民党総裁選では、どの候補者も憲法とりわけ9条改憲を主張すると思われます。誰がなるにせよ、今の国民の経済的苦難はアベノバブルの後遺症であること、アジアにおける日本の地位確保は、軍事力中心のアメリカ依存でなく、話し合いによる平和外交で実現させることの重要性を理解するリーダーが選出されることを願ってやみません。そして、私たちは「憲法9条をまもれ！」「改憲発議をやめろ！」と声高らかに訴えようではありませんか。

お願い

「たより」郵送料節約のため、メールアドレスを登録下さい。

10月1日から郵送料が値上げされます。これまでの1通84円、94円が統合され110円に。日本興亜9条の会は「たより」を約450通郵送しているため、1回あたりの発行費用が現在の約4万円から1万円ほどの負担増となります。全額を皆さまからのカンパで賄っており、現在はまだ23万円余りの残高がありますが、できる限り節約に努めたいと存じます。

つきましては、「たより」をメールで受け取ることが可能な方は、ぜひメールアドレスを登録して下さい。

① パソコンからの添付PDFファイル付きメールを受信できるアドレス(着信制限している場合は解除)を返信下さい。

返信先：nrhkwd1951@yahoo.ne.jp 和田典彦まで

② 次回以降「たより」は原則としてメールにて送信させていただきます。ただし、「たより」以外の同封物(例えば電子化できないチラシや署名用紙、カンパ依頼振替票)などがある場合は、郵送対応致します。

③ ①以外の方につきましては、これまでと同様郵送対応致します。

10/19 (土) 損保9条の会 講演会スペシャル

北とぴあに集合!! YouTube 視聴も併用

今年の損保9条の会講演会は10月19日(土)13時30分(開場13時)より東京北区・王子の北とぴあ15階ペガサスホールで、生保9条の会と合同で開催します。

今回はスペシャル企画として「産業と平和を考える」をテーマに、日ごろ共同で街頭宣伝活動している職場九条の会にも協力いただき、損保・生保・出版・海運・銀行の合計5つの会から、過去の戦争時の産業と戦争の関わり、現在起きている戦争の影響、「戦争できる国づくり」が産業にもたらす影響などをそれぞれの立場で報告。ジャーナリストの講師・斎藤貴男さんにも加わっていただき、シンポジウム形式で開催します。レジュメや資料を用意して配布、より理解が進むような工夫を行う予定です。

会場に足をお運びいただくリアル参加が基本ですが、YouTubeによる視聴方式も併用します(詳細は同封の案内チラシを参照)。今回は、職場九条の会の方も加わるため、例年以上の参加者が見込まれます。リアル参加ご希望の方は、9月末日までに事務局和田までご一報下さい。席を確保します。

講演会終了後の恒例の懇親会をいつもの中華料理店で予定しています。日本興亜の会の皆さまだけでなく他の9条の会の方とも合同で貸し切り利用し、懇親を深めたいと思っています。ご期待下さい。

深まり発展の共同行動 職場九条の会

損保9条の会と商社九条の会が呼びかけ人となって発足した「職場九条の会」は、共同宣伝行動だけでなく幅広い共同行動に発展しています。

4月5日は、船で横須賀軍港基地見学を実施。あいにくの天候でしたが69名が参加。日本興亜から6名が参加しました。



4月13日は、新宿駅東口での共同宣伝行動。参加者は56名。日本興亜からは3名でした。



折り鶴 705羽 ヒロシマへ

8月の原水禁世界大会に向けて「折り鶴」作成を皆さまにお願いしてきました。

19名の方から705羽のご協力をいただき、全損保労働組合を通じ広島に届けました。全損保全体では7,000羽あまりに達したそうです。

ご夫婦協力して折ったり、ママ友や地域の老人クラブに協力をお願いいただいた方もあり、本当にありがとうございました。

損保沖縄平和ツアー

11月30日(土)~12月1日(日)の2日間、沖縄本島の九条の碑や戦跡地を専属ガイド付貸切観光バスで一緒に巡りませんか?

個々人の旅行日程や往復の交通機関・宿泊地・ホテルはそれぞれの予定に合わせ自由に設定下さい。

現地集合・現地解散で2日間のみ行動をとみにします。一般ツアーでは立ち入り困難なスポットにもご案内予定です。

24名の限定募集ですが、まだ7~8名分余裕があります。興味ある方は事務局和田まで至急お問い合わせください。詳細をご案内します。